

CP-4-I-01Y	社会保障制度と薬剤経済	第4学年	前期 必修	1単位
担当者	山本 弘			
一般目標 (GIO)	公平で質の高い医療を受ける患者の権利を保障する仕組みを理解するために、社会保障制度と薬剤経済の基本的知識と技能を修得する。			
到達目標 (SBOs)	【社会保障制度】 1. 日本における社会保障制度の仕組みを説明できる。 2. 社会保障制度の中での医療保険制度の役割を概説できる。 3. 介護保険制度の仕組みを説明できる。 4. 高齢者医療制度の仕組みを説明できる。 【医療保険】 1. 医療保険の成り立ちと現状を説明できる。 2. 医療保険の仕組みを説明できる。 3. 医療保険の種類を列挙できる。 4. 国民の福祉健康における医療保険の貢献と問題点について概説できる。 【薬剤経済】 1. 国民医療費の動向を概説できる。 2. 保険医療と薬価制度の関係を概説できる。 3. 診療報酬と薬価基準について説明できる。 4. 医療費の内訳を概説できる。 5. 薬物治療の経済評価手法を概説できる。 6. 代表的な症例をもとに、薬物治療を経済的な観点から解析できる。(知識・技能)			
受講心得・準備学習等	教科書を熟読した上で出席すること。また、各種報道等を通じ、薬学や医療を取り巻く社会の動きに注視しておくことが望ましい。 なお、理解度確認及び双方向型講義実施のためにコメントペーパー（不定期・5分程度・提出自由）の提出を課すこともある。			
事後学習・復習等	教科書の練習問題等の実践的課題に取り組むこと。また、疑問点や不明な箇所がある場合は、教員への質問、大学図書館の蔵書利用等を通じて早期に解決をはかること。			
オフィスアワー	月曜日の15:00～18:00（メールによる質問・相談は随時受け付ける。）			

授業の形式と各回の内容

授業の形式		講義	
回	項目	内容	SBOコード
1	序言	現代社会と社会保障制度	
2	社会保障制度	日本国憲法と社会保障制度、社会保障制度の仕組み	C18(2)-①-1・2
3	介護保険制度	制度の背景、概要、仕組み、財源、被保険者、要介護認定、保険給付、薬局・薬剤師と介護保険制度、居宅療養管理指導、介護支援専門員	C18(2)-①-3
4	高齢者医療制度	後期高齢者医療広域連合、被保険者、財源、制度の運用、自己負担の割合、自己負担の限度額、保険料、保健事業など	C18(2)-①-4
5	医療保険制度	医療保険制度の概観、医療保険の基本的な仕組み、日本の医療保険制度、	C18(2)-②-1・2
6	医療保険制度	医療保険の種類、健康保険法、保険給付について、療養の給付、保険医療機関・保険医・保険薬局・保険薬剤師、	C18(2)-②-3
7	医療保険制度	医療保険制度と薬剤師、療養の給付に関する費用、	C18(2)-②-2・4
8	医療保険制度	保険医療の仕組み、薬価調査、高額療養費制度、高額医療・高額介護合算療養費制度など	
9	医療保険制度	保険薬局及び保険薬剤師療養担当規則(薬担規則)・保険医療機関及び保険医療養担当規則(療担規則)、	C18(2)-③-2
10	医療保険制度	調剤報酬・診療報酬、薬価基準、保険外併用療養費制度、公費負担医療制度など	C18(2)-③-2・3
11	薬剤経済	国民医療費の動向	C18(2)-③-1
12	薬剤経済	医薬品生産金額、医療従事者、医療施設数など	C18(2)-③-4・5
13	医療統計	薬物治療の経済評価手法	C18(2)-③-6

成績評価の方法	期末試験の成績によって評価する。
成績評価	期末試験は、選択式の問題と論述式の問題を出題する。選択式問題については、合格最低点を

の基準	設定し合格最低点に到達しない場合は不合格とし採点対象としない。合格最低点に到達した場合は採点対象とし、60%以上の得点を獲得できた場合に合格とする。
教科書	薬学教育センター『薬学と社会』（評言社）（3年次に既に購入済み）
参考書など	講義中に適宜提示する。